第五十八回　手をつなぐ育成会東海北陸大会

大会決議（案）

私たちは、あの事件を忘れることはできません。十年前に起こった「津久井やまゆり園事件」を風化させることのないよう、障害のある人の命と尊厳を守り育てる社会であってほしいと心から望みます。障害のある人もない人も、人として尊重され、暮らしやすい共生社会の実現のため、次の事項が早急に実現されるよう、「第五十八回手をつなぐ育成会東海北陸大会」の名において決議し、行政及び関係機関に要望いたします。

一、障害者に対する虐待を未然に防止するため、障害福祉関係者や養護者に対する支援を充実するとともに、心のバリアフリーを推進すること

一、災害時における障害者対策として、「個別避難計画」の作成を早急に進めるとともに、福祉避難所を拡充し、障害のある人が安心して避難生活を送ることのできる場所の確保及び体制の整備を進めること

一、教育的支援を切れ目なく受けられるよう、インクルーシブ教育を推進するとともに、個々のニーズに応じた教育を選択できる仕組みを整備すること

一、地域生活支援拠点の整備及び機能の充実を図り、緊急時の支援体制を整えるとともに、親なきあとも本人が安心して生活できるようにすること

一、働く意欲のある障害者を雇用する企業を増やすとともに、本人の特性に合わせた働き方ができるよう、就労を安定的に支援する環境を整備すること

一、暮らしの選択肢として、重度障害のある人や高齢期を迎えた人が暮らし続けられる「グループホーム」を整備するとともに、「一人暮らし」を実現するため、一般住宅を対象とした家賃補助制度を創設し、生活に関する相談支援体制を整備すること

以上、決議します。

令和　八年　十月　四日

第五十八回手をつなぐ育成会東海北陸大会　参加者一同